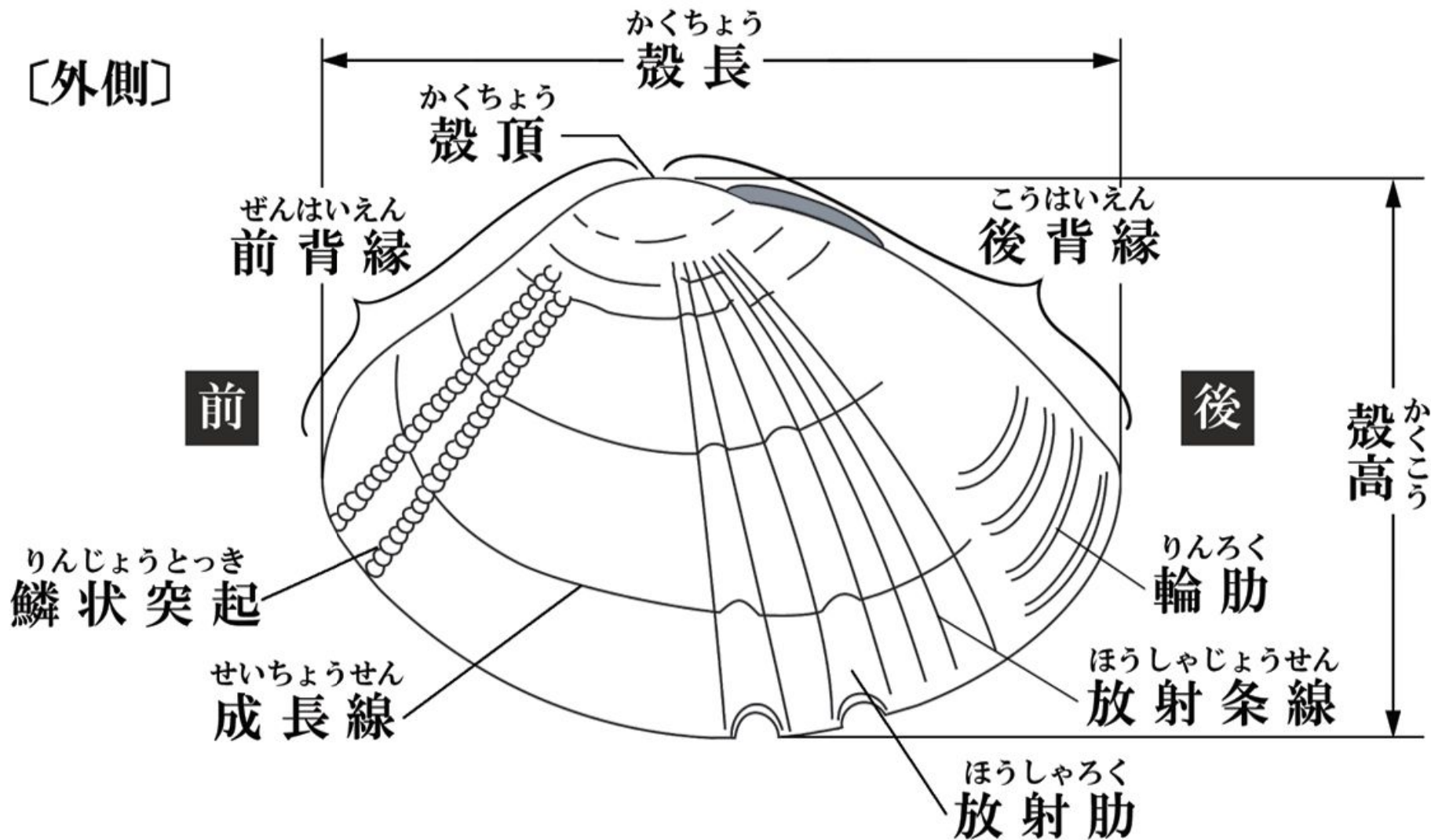
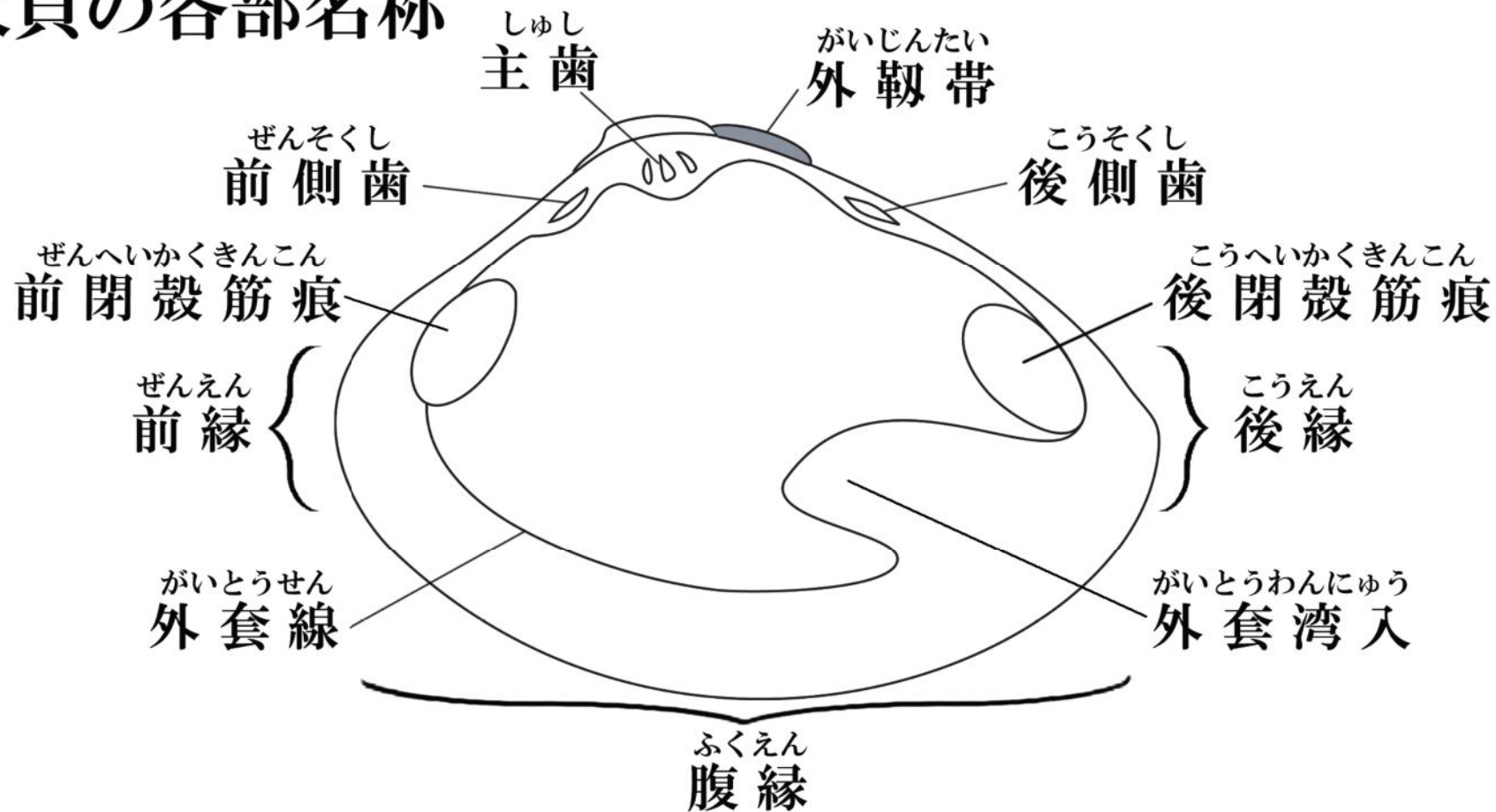


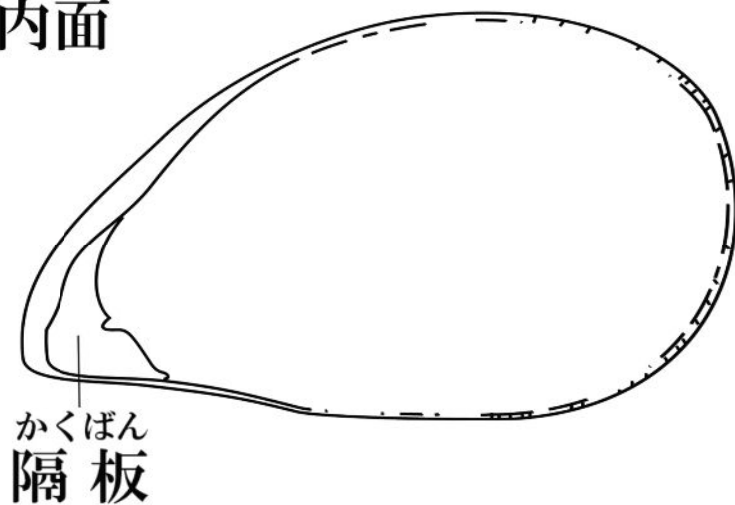
二枚貝の各部名称



二枚貝の各部名称



シロインコの内面



1

クルミガイ科

マメクルミガイ

Nucula paulula



みわけかた

殻は微小(3 mm前後)で表面にはつやがある。

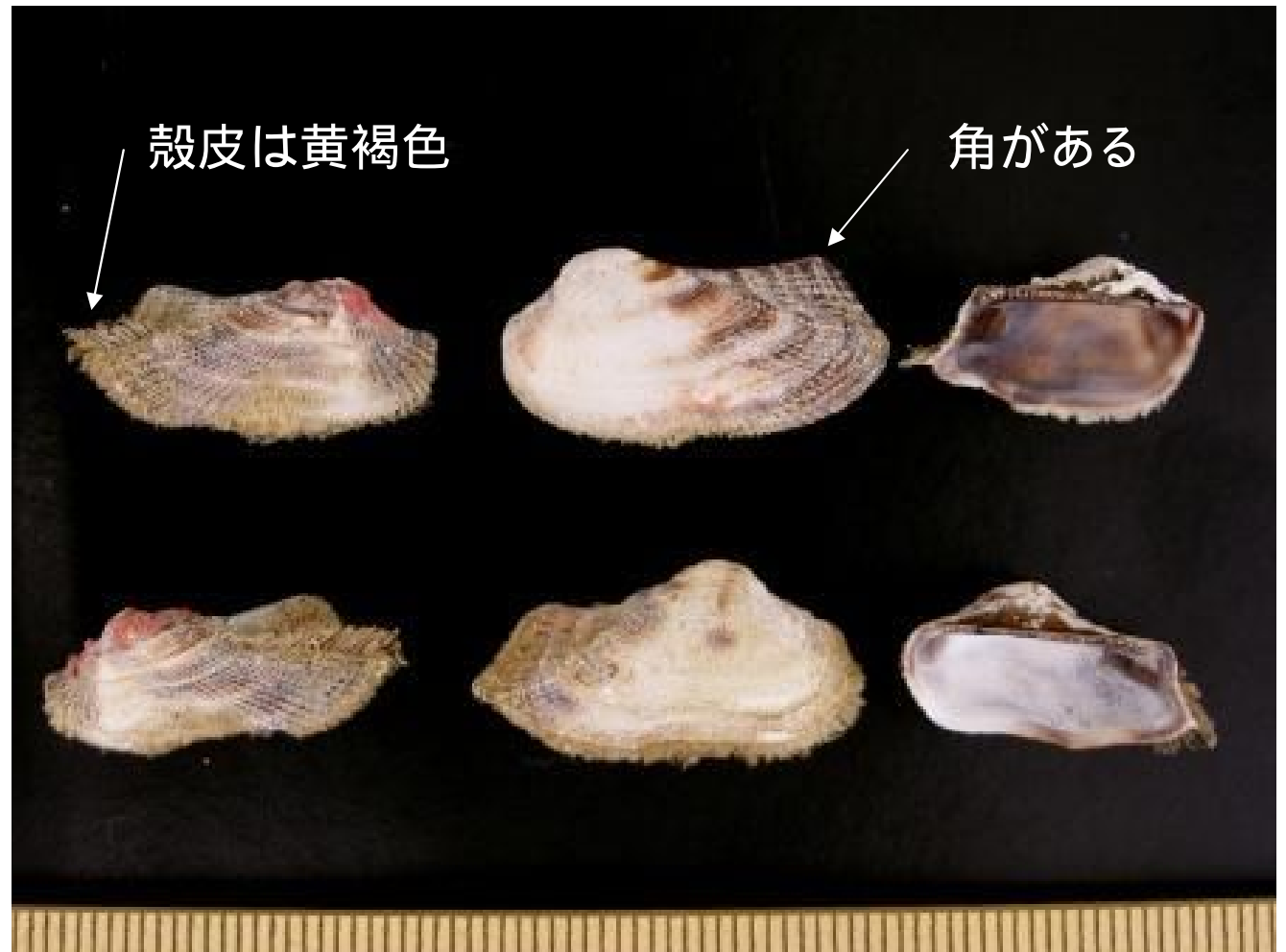
かみ合わせには多くの歯がある。

2

フネガイ科

フネガイ

Arca avellana



みわけかた

殻は箱形で、かみ合わせには多くの歯がある。殻頂から後ろ側の縁に沿って尾根状に角張る。

殻表には布目状の刻みがあり、黄褐色の毛がある。

3

フネガイ科

コベルトフネガイ

Arca boucardi



みわけかた

殻は前後に長い箱形でよくふくらむ。殻頂から後腹すみへは角ばった尾根状となる。殻皮は濃い褐色。内面は淡い褐色。

じんたい 靱帯面は広く、じんたい 多数の山形の靱帯がある。

4

フネガイ科

カリガネエガイ

Barbatia virescens

殻皮は毛状



みわけかた

殻はふくらみが弱く、前側より後ろ側が広くまるい。殻表の放射状筋は弱い。殻皮は毛状。靱帯面はせまい。

5

フネガイ科

ハナエガイ

Barbatia stearnsii



みわけかた

殻のかみ合わせには多くの歯が並ぶ。殻表には布目状の彫刻がある。

中央部分は色がうすいが、後ろ半分は褐色が濃い。

6

フネガイ科

コシロガイ
Acar plicata



みわけかた

殻のかみ合わせには多くの歯が並ぶ。殻表は白色～淡いピンク色で、放射肋と同心円状の肋が交差し粗い布目状、後部では少しうろこ状にとがる。

7

フネガイ科

クイチガイサル
ボウ

Scapharca

inaequivalvis



みわけかた

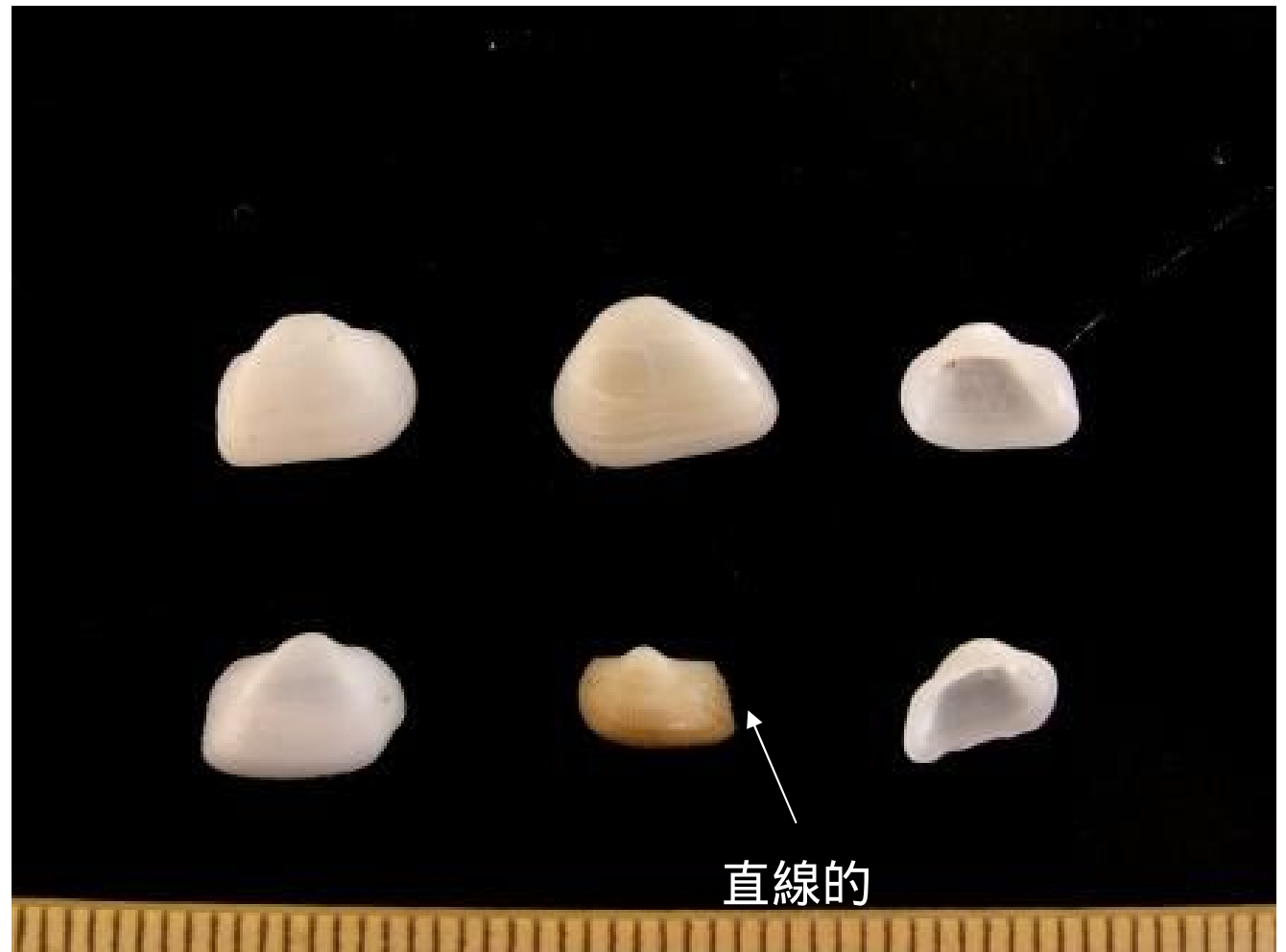
殻は円みのある箱形でよくふくれる。左殻は右殻より大きく、後端で食い違いがはっきりしている。左殻の肋上には顆粒があるが右殻にはない。

8

フネガイ科

ミミエガイ

Arcopsis symmetrica



みわけかた

殻は小型でよくふくらむ。後縁^{こうえん}は直線的。殻表には細かい布目状彫刻がある。

9

シコロエガイ科

シコロエガイ

Porterius dalli



みわけかた

殻は前後に長いだ円形でふくらみが弱い。かみ合わせの歯は前部と後部で背縁はいえんと平行に伸びる。

10

タマキガイ科

ミタマキガイ

Glycymeris imperialis



みわけかた

殻は円形でよくふくらみ、肩の部分は角ばらない。

11

タマキガイ科

ベンケイガイ

Glycymeris albolineata



みわけかた

殻は丸みがある四角形状で、やや肩が張っている。殻表には針で突いたような小刻点がある。

12

イガイ科

ムラサキイガイ

Mytilus galloprovincialis



みわけかた

殻はややうすい。殻表は黒っぽい青紫色で、内面には真珠層がある。殻頂かくちょうの下に隔板かくほんはない。

13

イガイ科

イガイ

Mytilus coruscus



みわけかた

殻は厚く、殻表の光沢は弱い。殻頂部はカギ状に曲がる。

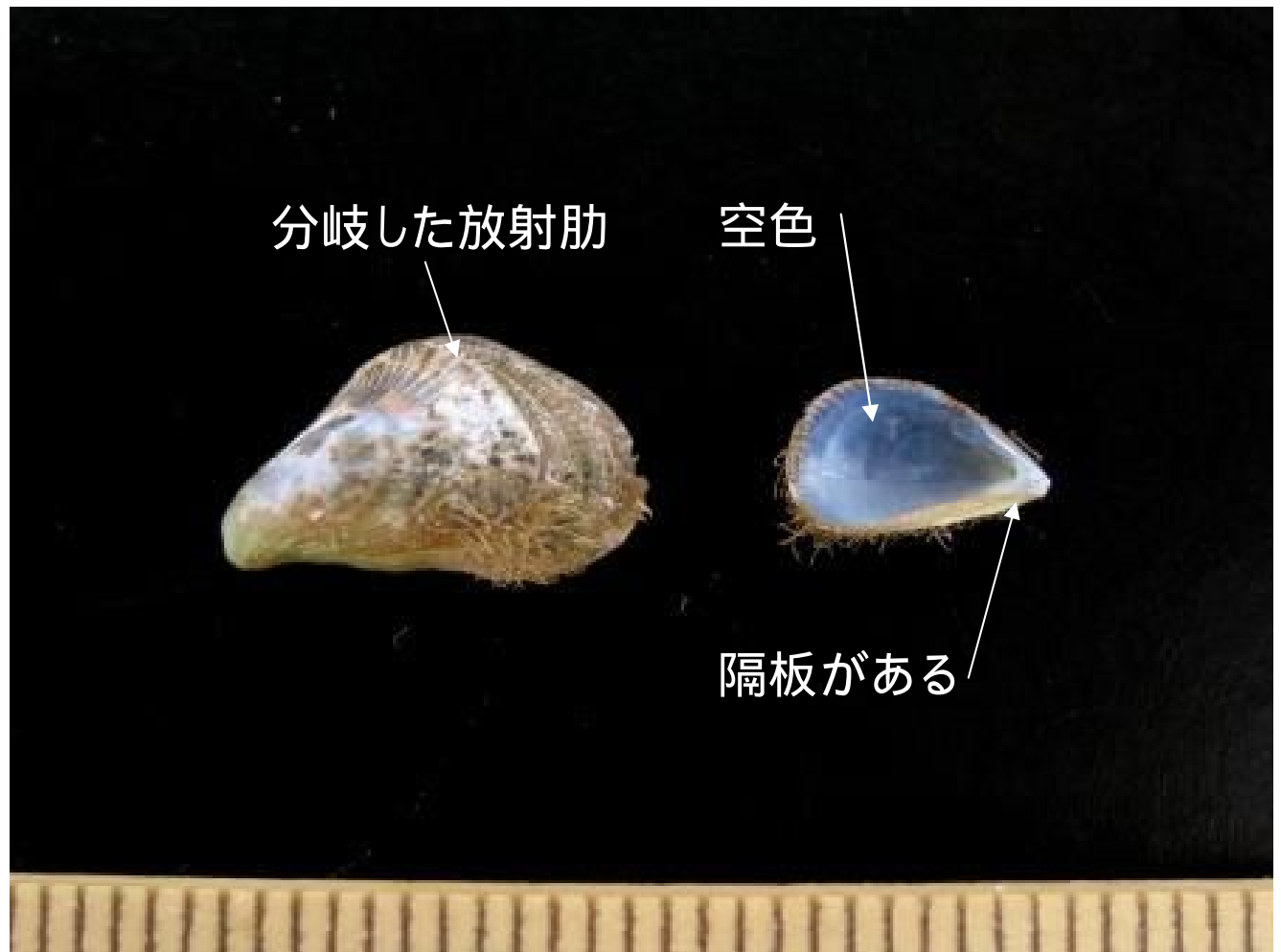
殻表に毛がない。内面は銀白色で隔板はない。

14

イガイ科

クジャクガイ

Septifer bilocularis



みわけかた

殻表には全面に細かく分岐した放射状の溝があり、まだらもよう^{かくらよう}で、殻毛がある。内面は空色で殻頂の下に隔板^{かくばん}がある。

15

イガイ科

ムラサキインコ

Septifer virgatus



みわけかた

殻は厚く、紫黒色で殻毛はない。殻表には放射肋があるが、幼貝のみにみられ、成長すると摩耗する。

内面の^{かく ちょう}殻頂下に^{かく ばん}隔板がある。

16

イガイ科

ヒメイガイ
Septifer keenae



みわけかた

殻は三角形状で、紫黒色の殻皮をかぶるが殻の色は白色。殻表には分岐した放射状の刻み(放射肋)がある。

内面の殻頂の下に隔板がある。

17

イガイ科

ヒバリガイモドキ

Hormomya mutabilis



みわけかた

殻はややうすい。各表には分岐した放射肋がある。隔板はない。

18

イガイ科

ヒバリガイ

Modiolus nipponicus



みわけかた

殻はややうすい。殻表の背中側は赤褐色で黄褐色の房状の毛がある。

内面は紫黒色で真珠光沢がある。

19

イガイ科

ツグミノマクラ

Modiolus oyamai



みわけかた

殻は薄く、丸みを帯びた亜方形。栗色で光沢が強い。

内面は銀白色。

20

イガイ科

チヂミタマエガイ

Gregariella coralliophaga



みわけかた

殻はよくふくらみ、中央部が少しへこむ。全部と後部には細かい放射肋があり、後背部では分岐する。

21

イガイ科

スジタマエガイ

Trichomusculus
semigranatus



みわけかた

殻は小型でよくふくらむ。前部と後部に細かい放射肋があり、後背部では顆粒状となる。後背部には長い殻皮毛がある。

22

イガイ科

タマエガイ

Musculus cupreus



みわけかた

殻はうすく、よくふくらみ、光沢がある。前部と後部には放射肋ほうしゃるくがある。中間部は平滑。

23

イガイ科

ホトトギスガイ

Musculista senhousia



みわけかた

殻は薄く、ふくらみは弱い。前部に弱い^{るく}肋があり、後部に放射状の色帯がある。殻の全面にホトトギスの羽に似たもようがある。

24

イガイ科

イシマテ

Lithophaga curta



みわけかた

殻は前後に長く、背縁^{はい えん}と腹縁^{ふく えん}はほぼ並行。殻表に彫刻はなく、明るい褐色の殻皮がある。殻表に石灰が沈着する。

25

ウグイスガイ科

アコヤガイ

Pinctada martensii



みわけかた

殻表は^ひ ^{はだ} 桧肌状で細かい鱗片状の突起が多くあり、褐色で黒い放射状のもようがある。内面は真珠光沢が強い。

26

シュモクガイ科

ヒリョウガイ

Malleus irregularis



みわけかた

殻は不定形で薄く、ふくらみは弱い。殻表は紫褐色～飴色で、不規則にうねる。靱帯じんたいの付着溝が一つある。

27

ミノガイ科

ハネガイ

Ctenoides lischkei



みわけかた

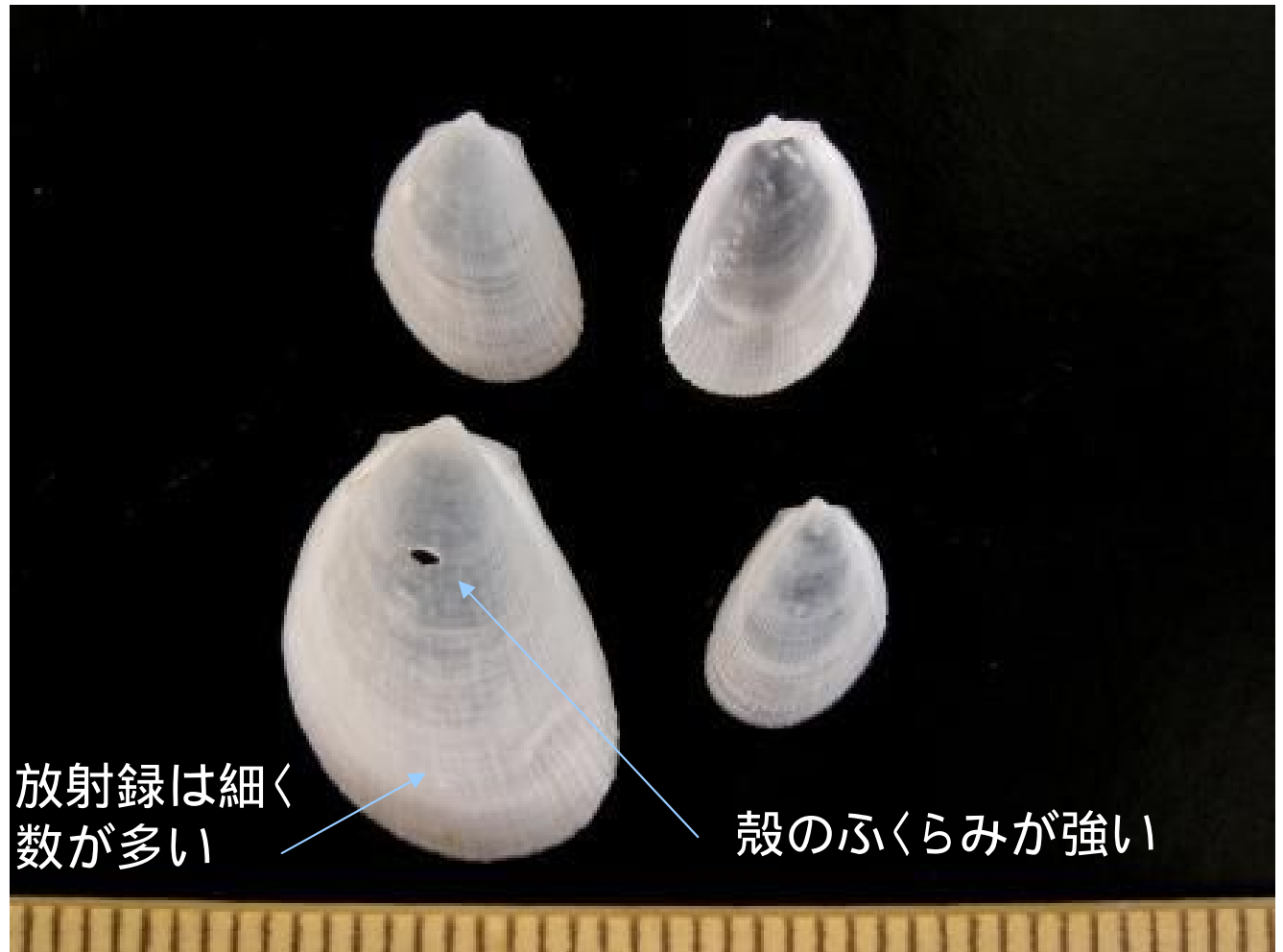
殻は長い卵形で、殻の色は半透明で白色。殻表には分岐した波状の細かい放射肋ほうしゃりゅうがある。

28

ミノガイ科

フクレユキミノ

Limaria hakodatensis



みわけかた

殻はうすく、よくふくれる。殻の形は卵形で後ろ側に傾く。殻表は白地で、多くの細い放射肋ほうしやくがある。

29

ミノガイ科

クロダユキバネ

Limatula kurodai



みわけかた

殻は長い卵形で小さくうすいがふくらみは強い。殻表の中央部に一対の強い放射肋ほうしゃりくがあり、その前後に次第に弱くなる数本の肋りくがある。

30

イタヤガイ科

ニシキガイ

Chlamys suamata



みわけかた

殻のふくらみは弱い。殻表には5本の放射状の強いうね(放射肋)があり、その上にうろこ状の突起がある。

3 1

イタヤガイ科

アズマニシキ

Chlamys farreri
nipponensis



みわけかた

殻表には多くの太さが不規則な放射肋があり、肋の上にはうろこ状の突起がある。^{ほうしゃろく}(左殻の方が著しい)

3 2

イタヤガイ科

ナデシコガイ

Chlamys irregularis



みわけかた

殻のふくらみは少ない。殻の表面に、小さい鱗状のとげがある
多くの細かい肋がある。

前の耳は後ろの耳に比べ、たいへん大きい。

33

イタヤガイ科

ヒオウギ

Mimachlamys nobilis



トゲ立った一定の太さ
の放射肋

みわけかた

殻表には一定の強さの放射肋ほうしゃろくがある。放射肋ほうしゃろくの上にうろこ状の突起が規則的にある。放射肋ほうしゃろくの間の溝は深い。

34

イタヤガイ科

タジマニシキ

Bractaeclamys
quadrilirata



みわけかた

殻は小型で縦方向に長く、ふくらみは弱い。前耳が大きい。殻表には11～12本の放射肋があり、それぞれ4本の小さな肋に分かれている。

35

イタヤガイ科

チヒロガイ

Excellichlamys

spectabilis



みわけかた

殻は扇型でふくらまない。殻表には、約12本のうろこ状の突起のある太い放射肋がある。放射肋上には褐色と紅色の斑紋が交互にある。

36

イタヤガイ科

キンチャクガイ

Decatopecten striatus



4 ~ 5本の波状の放射肋

みわけかた

殻表には全面に多数の細かい放射状の肋と4 ~ 5本の波状の太い放射肋がある。

37

イタヤガイ科

イタヤガイ

Pecten albicans



みわけかた

右殻は強くふくれる。左殻は扁平で赤褐色。

殻表には、幅が広く上面が平らな放射状の肋が約8本ある。

38

ウミギク科

チリボタン

Spondylus cruentus



みわけかた

殻は不規則な円形～卵形で殻表には放射状のうねがある。うね上にまばらに短いトゲがある。

39

ナミマガシワ科

ナミマガシワ
Anomia chinensis



みわけかた

左殻はややふくらむが右殻は扁平で丸い湾入または穴がある。
左殻の内側には足糸痕と2個の筋肉痕がある。殻表(左殻)にしわ状の成長脈がある。

40

ナミマガシワ科

シマナミマガシワ
モドキ

Monia umbonata



みわけかた

殻は不規則な円形で、左殻には多くの屈曲した放射条と褐色の縞もようがある。右殻は扁平でうすく、足糸孔がある。

4 1

ネズミノテ科

カスリイシガキ
モドキ

Plicatula sustralis



みわけかた

殻は円形に近い。殻頂かくちょうの下に1対の歯がある。右殻の全面で小石などに堅く付着する。殻表には不規則に分岐する放射状の低いうねがあり、白色の地に褐色の斑点がある。

4 2

イタボガキ科

イワガキ

Crassostrea nippona



みわけかた

左殻はややふくれるが、右殻のふくらみは弱い。殻表の成長脈はあらく、うすい板状に重なり合う。放射状のうねはない。

4 3

イタボガキ科

ケガキ

Saccostrea kegaki



みわけかた

殻は小型で形が一定しない。殻表にはパイプ状の黒いとげが多くある。

4 4

ツキガイ科

ウミアサガイ

Epicodakia delicatula



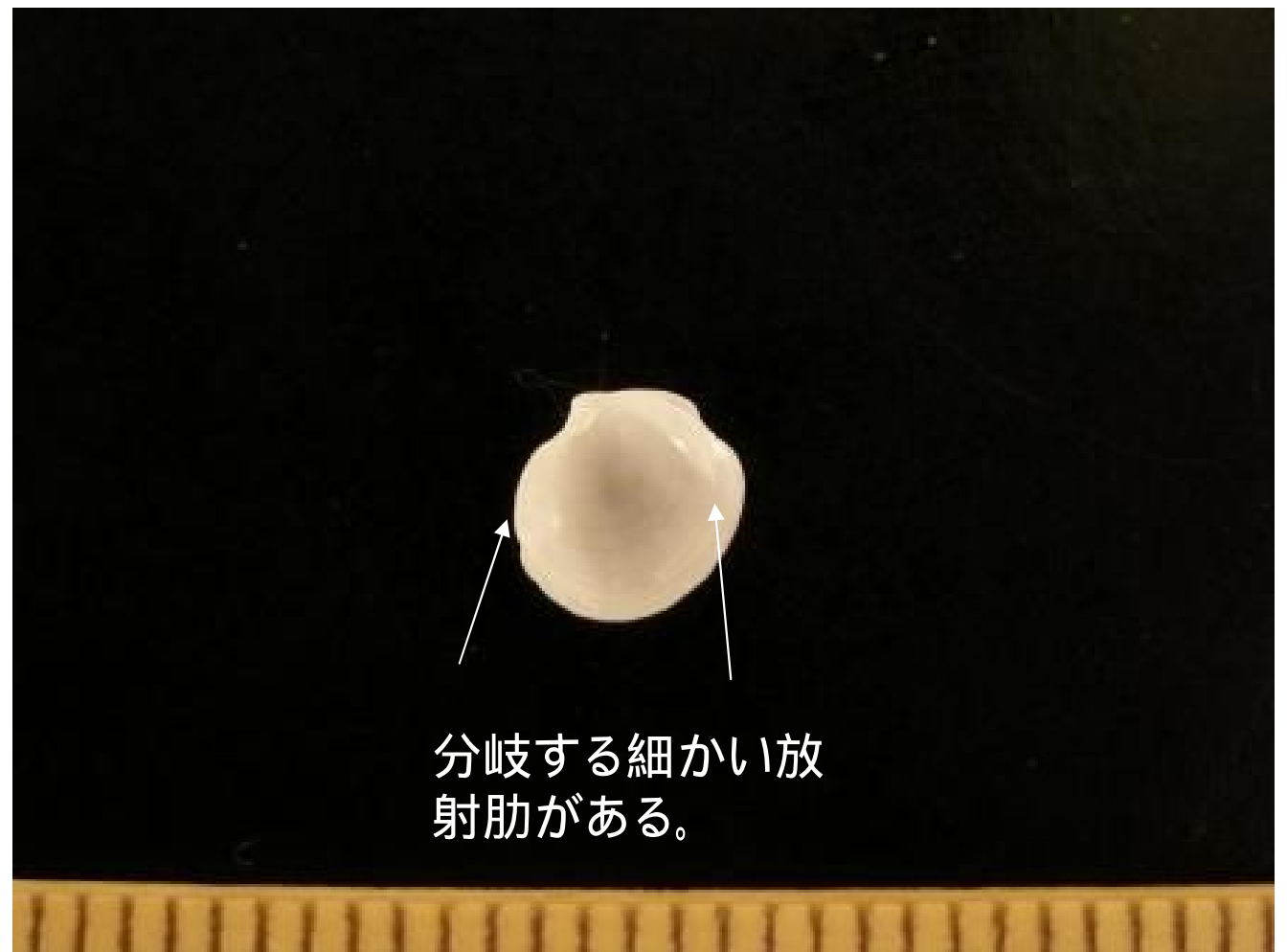
みわけかた

殻は円形でやや傾く。殻表は、かく ちょう殻頂から分岐する太いほう しゃ るく放射肋がある。

4 5

ツキガイ科

ウメノハナガイ
Modiolus nipponicus



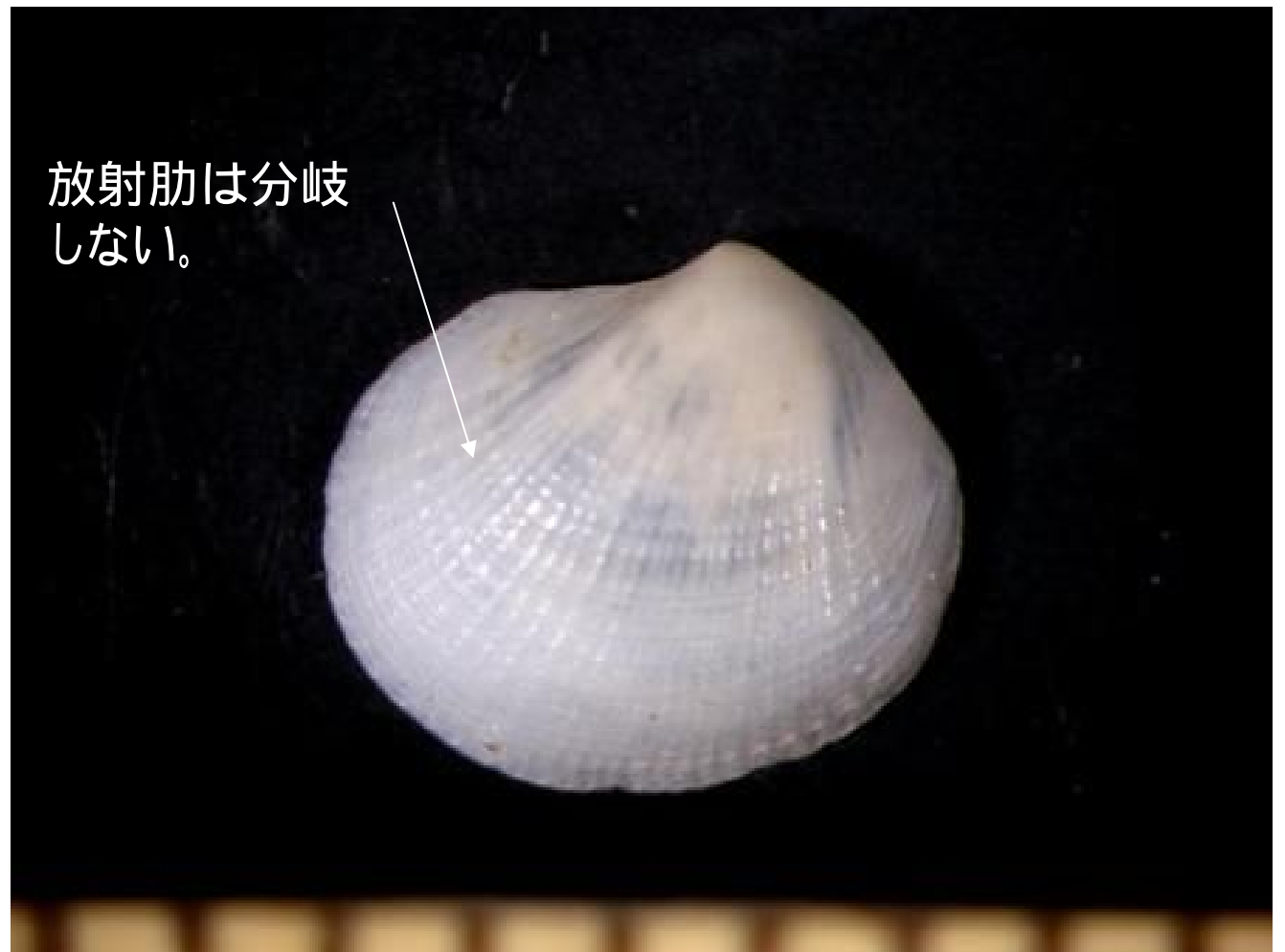
みわけかた

殻は薄く、白色でふくらむ。殻表の前後部に分岐する細かい放射肋がある。

4 6

ツキガイ科

アラウメノハナ
Pillucina yamakawai



みわけかた

殻は小型で殻表には成長線とやや強い放射肋ほうしゃろくが全面にある。
肋はウメノハナガイのように前後部で分岐しない。

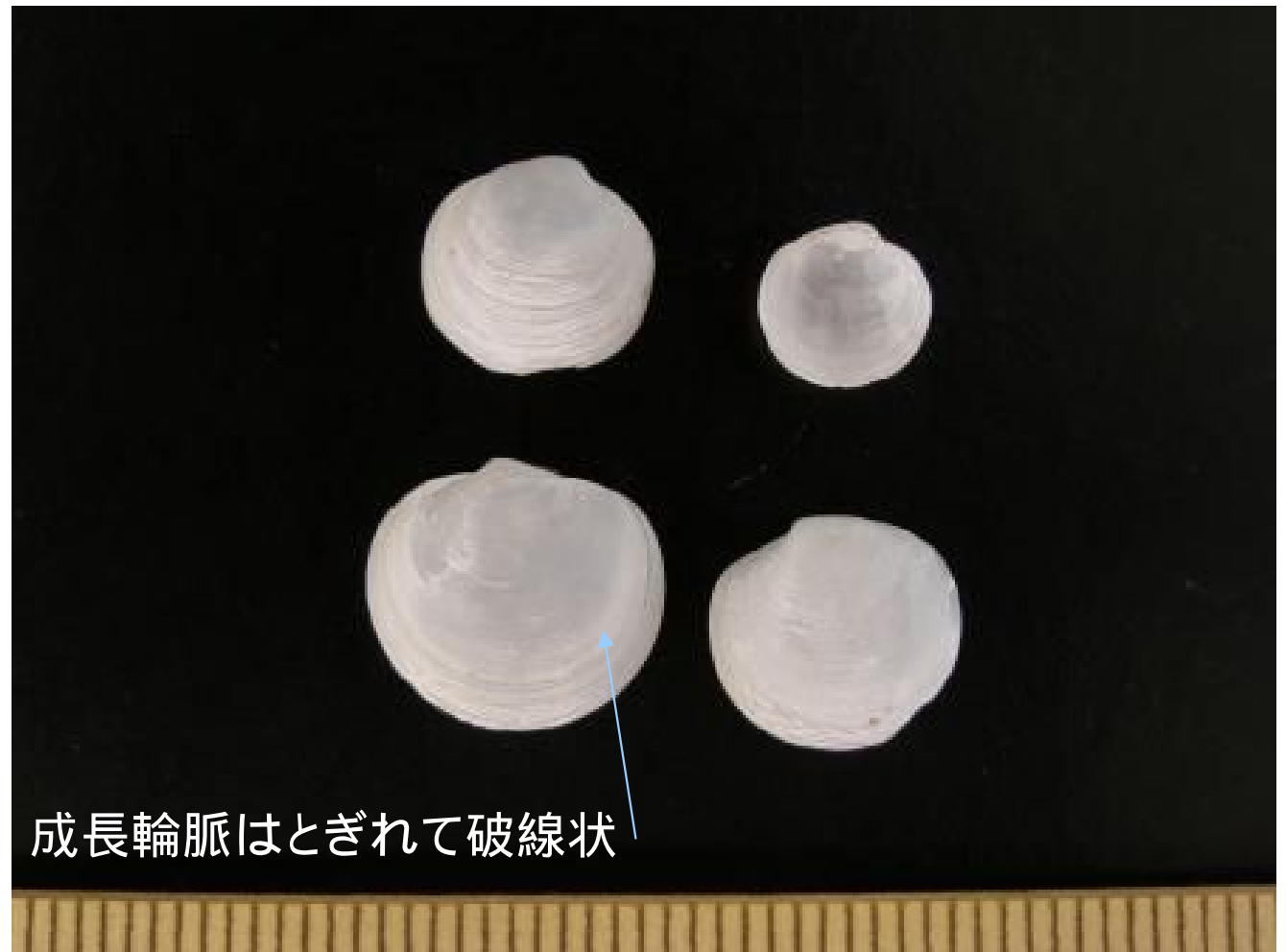
47

フタバシラガイ科

ヤエウメ

Phlyctiderma

japonicum



みわけかた

殻はよくふくらみ球形状。殻表の成長輪脈はとぎれて破線状となる。

48

ウロコガイ科

イナズマママア
ゲマキガイ

Scintilla violescens



殻頂は小さくやや
後方へよる

殻の厚さはうすく
半透明でつやがあ
る

みわけかた

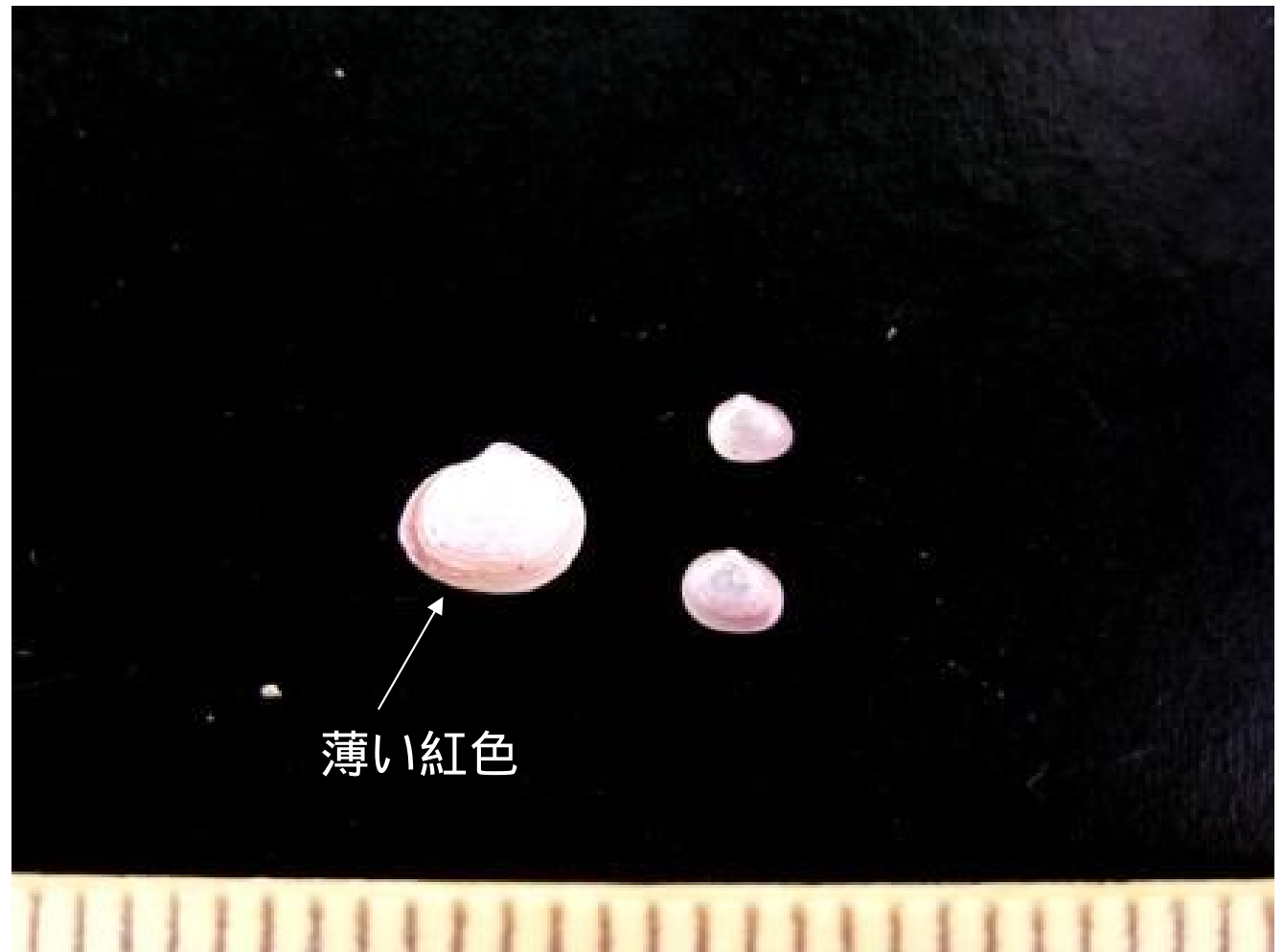
殻は、だ円形の半透明でふくれる。殻質はうすく、つやがある。

殻頂は小さく、やや、後方による。

49

チリハギガイ科

チリハギガイ
Lasaea undulata



みわけかた

殻は微小(約3mm)で丸みの強い卵形で、うすい紅褐色をしている。

50

トマヤガイ科

トマヤガイ
Cardita leana



みわけかた

殻は厚く、前後方向に長い四角形状で、殻頂は前端近くにある。
殻表にはとげ立った強い放射肋ほうしゃりくがある。